

トラック・バス・トラクタトレーラ用

つばき合金鋼タイヤチェーン

取扱説明書

超軽量 ダイヤモンドパターン



Light Max
ライトマックス®



Camion Max
 camionマックス®

軽量 ラダー形



TRUCKER-5
トラックerファイブ



S-LUG CHAIN
Sラグチェーン



V-LUG CHAIN
Vラグチェーン

タイヤチェーンはタイヤサイズに適合するように設計されていますが、車両によっては装着できない場合があります。ご購入されましたら必ず装着確認をお願いします。

つばき合金鋼タイヤチェーンをお買い上げいただき、ありがとうございます。

タイヤチェーンを安全に正しくご使用いただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。

記載された内容にしたがって正しい装着と使用方法でお使いください。

取扱説明書の内容についてご不明な点があれば、当社またはお買い上げいただいた販売店までお問合せください。

本書は紛失しないように車の中に保管してください。

はじめに

- 1 お買い上げいただいたタイヤチェーンが、ご使用の車両のタイヤに適合するサイズかご確認の上、必ず走行前に装着確認ください。
- 2 積雪路や凍結路以外での装着走行はやめてください。
- 3 タイヤチェーンを装着しても、絶対に安全とは言えません。スピードを落とし、車間距離を十分にとってください。
- 4 タイヤチェーンは路面と接触することにより、摩耗します。
- 5 国土交通省のチェーン規制および都道府県道路交通法施行規則または道路交通規則にしたがって、タイヤチェーンを装着してください。

目次	ページ	ページ
安全上のご注意	1	【4】 取外し方法 7
【1】 名称(構造)および編成例	3	【5】 使用後の点検と手入れのしかた 7
【2】 取付方法	4	【6】 長くお使いいただくために 8
【3】 応急処置	7	【7】 タイヤチェーンアクセサリ 9

安全上のご注意

運転の前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。

注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

この取扱説明書では安全注意事項のランクを「警告」および「注意」として区分してあります。




警告

取扱いを誤った場合に、死亡又は重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

危険防止のため、下記の事項に従ってください。

- 1 車両特性に適合したタイヤチェーンを選定・ご使用ください。
- 2 タイヤサイズに適合したタイヤチェーンを必ずご使用ください。同一タイヤサイズでも、メーカー、通称名、形状、ノーマルタイヤ、スタッドレスタイヤ、新品、空気圧、摩耗度合いなどによって大きさが異なります。走行前に必ず装着確認ください。
- 3 タイヤチェーンは、タイヤのすべり止め装置以外の目的には絶対に使用しないでください。他の目的(けん引、吊り下げなど)に使用すると破断することがあり、事故の原因になります。

- 4 当社製品と異なる製品を組合せてのご使用は、絶対にやめてください。クロスチェーン、サイドチェーンのピッチ・線径・材質が異なるため、思わぬトラブルの原因となります。
- 5 タイヤチェーンを改造しないでください。
- 6 摩耗したクロスチェーンを反転させて使用することや肉盛溶接は絶対にやめてください。
- 7 Sラグチェーン・トラッカーファイブを車両総質量8トン以上20トン未満のトラックにご使用のときは、強力形を必ずご使用ください。
- 8 車両総質量20トン以上のトラックでは、使用条件により短距離走行で耐久性が低下することがあります。トラクタトレーラや車両総質量25トン(ライトマックスは20トン)以上の車両にご使用のときは、カミオンマックスをご使用ください。
- 9 安全性を高めるため、ダブルタイヤにはトリプルチェーンをご使用ください。また、複輪間隔に装着余裕があるかどうか必ずご確認ください。
- 10 山道(特に降坂路)では、操舵輪にも装着してください。
- 11 タイヤと車体とのスキマが少ない場合はタイヤチェーンが干渉することがあります。
- 12 タイヤチェーン装着後は、30 km/h以内で走行してください。(高速走行はクロスチェーンの摩耗を早めるとともに、衝撃により破断し事故の原因となります。また、ハンドルをとられたり、制動がきかなくなり事故の原因となります。)
- 13 Sラグ・Vラグチェーンはラグ部が1/2以上摩耗しているとき、トラッカーファイブ・ライトマックス・カミオンマックスはリンク部が1/3以上摩耗しているときはすみやかに使用を中止し交換してください。
- 14 走行中に異常な音、震動、衝撃などを感じたときは、車両を安全な場所に止め、ゆるみ、破断の有無を確認してください。
- 15 タイヤチェーン装着時の走行では、急発進、急加速、急制動、急ハンドルをやめてください。(タイヤの空転、制動不能、横すべり、ハンドル操作不能などが発生し事故の原因となります。)
- 16 車線変更を行う場合は、他の車両に十分注意してゆっくりと変更してください。また、無理な追い越しは危険ですので絶対にやめてください。
- 17 わだちの多い積雪路や凍結路では、横すべりにご注意ください。



⚠ 注意 事故防止のため、下記の事項を守ってください。

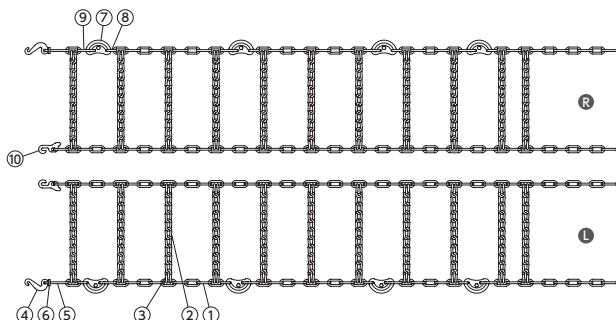
- 1 取扱いには、手袋(軍手など)を使用してください。(フェンダとの接触、チェーン連結時の手のすべりなどで、思わぬ傷害の原因となります。)
- 2 装着後の余ったサイドリンクは切断するか、針金でくくりつけてください。(余ったサイドリンクをそのまま放置すると、フェンダ、ホイールなどが損傷する原因となります。ただし、摩耗したタイヤに合わせて切断すると、新品タイヤには短くなりますのでご注意ください。)
- 3 装着後タイヤチェーンがゆるんでいたり、左右に片寄っているとフェンダ、タイヤ、ホイールなどが損傷する原因となります。装着しなおしてください。
- 4 積雪路や凍結路以外での装着走行はやめてください。クロスリンクの摩耗が早まり、早期破断や寿命低下が生じます。またタイヤの摩耗・損傷を早める原因や粉じん公害の原因となります。
- 5 100m程度走行した後、装着状態を点検し、ゆるみ、片寄りなどがあれば、増締め修正をしてください。
- 6 タイヤの空気圧は、車両メーカーの指定する値に設定してください。(空気圧が低いとクロスチェーンによるタイヤの損傷が生じることがあります。)
- 7 タイヤのショルダ部(溝)にクロスチェーンがはまりこむような場合は、クロスチェーンによるサイドウォールの損傷が生じ易いので、頻繁に損傷をチェックしてください。
- 8 酸・アルカリでの洗浄は絶対にやめてください。

[1] 名称(構造)および編成例

ラダー形

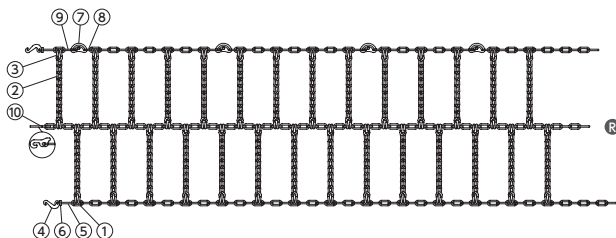
S-LUG CHAIN V-LUG CHAIN TRUCKER-5

シングル



- ① サイドチェーン
- ② クロスチェーン
- ③ クロスフック
- ④ 板フック
- ⑤ エンドリンク
- ⑥ ストップパ
- ⑦ カムタイト
- ⑧ ショートリンク
- ⑨ ロングリンク
- ⑩ プレートEZフック

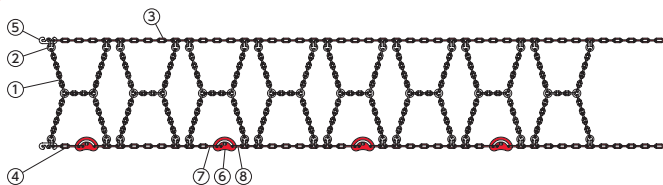
トリプル



ライトマックス[®]

ダイヤモンドパターン

Light Max[®] (全形番カムタイト仕様となっています。)

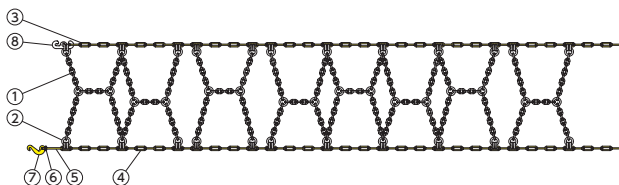


- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ インサイドチェーン
- ④ アウトサイドチェーン
- ⑤ EZファスナ
- ⑥ カムタイト
- ⑦ ロングリンク
- ⑧ ショートリンク

カミオンマックス[®]

ダイヤモンドパターン

Camion Max[®] (カムタイト仕様のももあります。)



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ インサイドチェーン
- ④ アウトサイドチェーン
- ⑤ エンドリンク
- ⑥ ストップパ
- ⑦ 板フック
- ⑧ EZファスナ

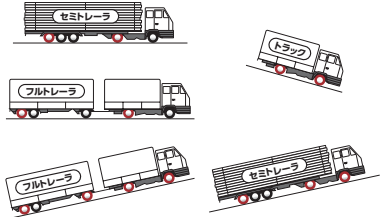
【2】 取付方法

1. 安全確保

タイヤチェーンは、手袋(軍手など)を使用し、指定の着脱場所で装着してください。やむを得ず道路で行う場合は、安全な場所(平坦で余裕のある場所)を選び、走行中の他車に充分注意してください。

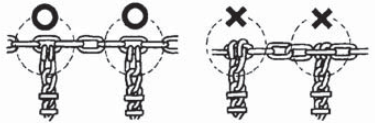
2. 装着位置

- (1) タイヤチェーンは駆動輪に装着し、必要に応じて従動輪にも装着してください。
- (2) 山道(特に降坂路)では、操舵輪にも装着してください。(右図参照)
- (3) ダブルタイヤに装着する場合は、安全性を高めるため、トリプルチェーンをご使用ください。
また、複輪間隔に装着余裕があるか5頁(7.(2))のR寸法を確認してください。
(R寸法はタイヤサイズや装着リムによって異なります。)



3. ねじれの確認と修正

ねじれの有無を確認してください。ねじれたまま装着走行すると早期に破断して危険です。またタイヤの摩耗や損傷を早めます。装着前にタイヤチェーンを路面に広げて、ねじれないことを確認してください。ねじれた状態のときは、矢印のように通すと正常な状態となります。(反対に通す場合もあります。)



「ねじれ」た状態

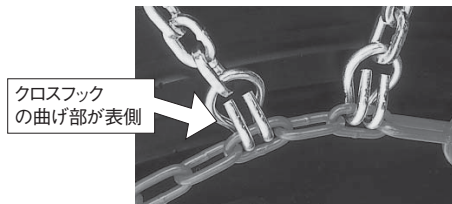
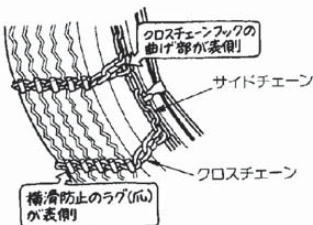


「ねじれ」が取れた正常な状態

4. 表裏の確認

タイヤチェーンをタイヤにかぶせる際には、表裏の確認をしてください。表裏を反対にすると、タイヤを傷め危険です。

ラグタイプは、クロスチェーンの表側にラグ(爪)が付いていますので、ラグ部が接地するよう装着してください。



5. ジャッキを使用する場合

ジャッキを使用する場合は、必ず車止めをし、水平な地面にセットしてください。

※積雪路・凍結路ではジャッキがすべり易いので特にご注意ください。

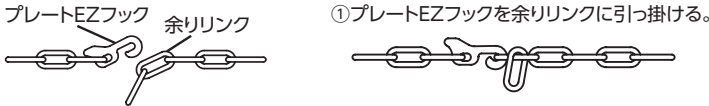
6. 方 向

Sラグ・Vラグ用クロスチェーンのラグ部は、片減りを生じ易いものです。取付け時（再使用のとき）には摩耗の少ない側を進行方向側になるように装着すれば、より長く使用できます。

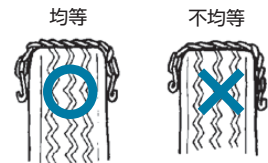
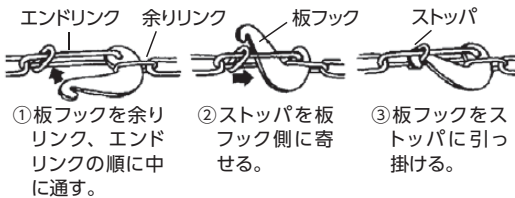
7. 連結方法

- (1) クロスチェーンはタイヤに均等にかぶせ、サイドチェーンをきつく締めてください。板フック（あるいはプレートEZフック）のサイドチェーンへの取付位置は、内、外の余りリンクをできるだけ同数となるように連結してください。プレートEZフック付のときは、プレートEZフックが必ず内側になるように装着してください。連結方法は次の順に従ってください。

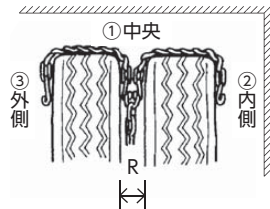
プレートEZフックの連結方法 （ライトマックス、カミオンマックスの呼称はEZファスナ）



板フックの連結方法



- ⚠ (2) トリプルチェーンの場合には、次の順序で連結してください。中央サイドチェーンは、走行中に外れないよう最初できるだけ強く締め付けてください。
- ①中央サイドチェーン ②内側サイドチェーン
③外側サイドチェーン



8. ゆるみ調整

装着後、車両を前後に5~6 m移動させるとタイヤチェーンにゆるみが出

ますので、再びリンクをできるだけ詰めて、タイヤチェーンのゆるみをとってください。

長距離走行の場合には約50 km走行ごとに、ゆるみ、片寄り、タイヤの損傷、クロスリンクの摩耗などを点検してください。またタイヤの空気圧は車両メーカーの指定する値に設定してください。（空気圧が低いとクロスチェーンによるタイヤの損傷が生じることがあります。）

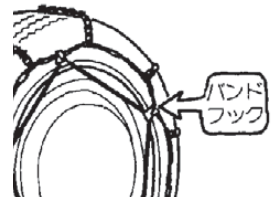
⚠ 9. 余りリンク処理

装着後の余ったサイドリンクは切断するか、針金でくくりつけてください。ただし、摩耗したタイヤに合わせて切断すると、新品タイヤには短くなりますのでご注意ください。

⚠ 10. チェーンの張り具合

タイヤチェーンにゆるみがあると、早期破断やタイヤ損傷の原因となります。サイドチェーンをきつく連結した後、必ずバンドで均等にきつく張ってください。（バンドフックの数が多いほど効果的です。）

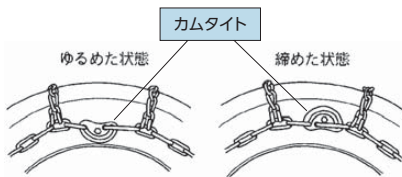
※スプリングチェーンバンドをご使用ください。



11. カムタイト付チェーンの締付け方 (カムタイト付は、バンド不要です)

- (1) 装着前にすべてのカムタイトが「ゆるめた状態」になっているかを確認し、「締めた状態」のものがあればゆるめてください。カムタイトがタイヤの外側になるようにかぶせます。

その他は基本的に取付方法1~9の要領と同様ですが、次の点にご留意ください。



(カムタイト半円は上下逆のものもあります)

- (2) 内、外サイドチェーンの板フック (プレートEZフックまたはEZファスナ) を連結後、車両を前後に5~6m移動させるとタイヤチェーンにゆるみができますので、再びリンクをできるだけ詰めて、タイヤチェーンのゆるみをとってください。

- (3) 最後にレンチでカムタイトを締付けてください。

(締付けはできるだけ対角線上的のものから行えば片寄りが少なくなります。)

※装着時には1~2個のカムタイトで締付け、残りは増締め時にご使用ください。

それ以上のカムタイトが締まるようであれば付属レンチでカムタイトをすべて「ゆるめた状態」に戻し、板フック (プレートEZフックまたはEZファスナ) を外してサイドリンクを詰めてください。

- (4) 走行中、タイヤチェーンにゆるみが出て来たら、「ゆるめた状態」のカムタイトで増締めをしてください。

※カムタイトを1ヶ所締めると概ねサイドリンク1リンク分締まります。

※スラグ・Vラグ・トラッカーファイブ用の付属レンチは市販の「JIS B 4648 六角棒スパナ」(サイドチェーンの線径が5.54mmのものは呼び10、それ以上のものは呼び12)です。紛失したときは、お近くのホームセンターなどでも購入できます。(9頁参照ください。)

※ライトマックス・カミオンマックスの付属レンチは専用の四角レンチとなっています。万一紛失した場合は、タイヤチェーンアクセサリとして販売していますので、お買い求めください。(9頁参照ください。)



締め始めたところ
(カムタイト半円は上下逆のものもあります)

- (5) カムタイトは適度な締付けを行ってください。タイヤチェーンの早期摩耗やタイヤの損傷を防ぎます。




ワンポイントアドバイス

タイヤの損傷を防ぐために

- ① 定期的にかムタイトの締付け位置を変更しましょう。
- ② 長時間走行しない時はカムタイトを一旦ゆるめ、走行前に再度締付けましょう。

【3】 応急処置

 クロスチェーンが破断したときは、針金または別売のリペアリングでつないだ後、ハンマーなどで開いたところを閉じてください。

あくまでも応急処置ですから、すみやかに新品のクロスチェーンと交換してください。




リペアリングはタイヤチェーンの形番・線径に応じてご用意しています。

9頁のタイヤチェーンアクセサリを参照ください。

【4】 取外し方法

取付方法の手順を逆行ってください。取付け時と同様、安全な場所を選び、走行中の他車に充分注意してください。

【5】 使用後の点検と手入れのしかた

-  1. 使用限度
- (1) Sラグ・Vラグチェーン：ラグ部が1/2以上摩耗しているとき。
 - (2) トラッカーファイブ：リンク部が1/3以上摩耗しているとき。
- 各部品に亀裂・変形・摩耗などの異常が見受けられるときなどを目安に交換してください。
-  2. 融雪剤が付着しているときや、長期間ご使用にならないときは、水洗後よく乾燥させ、防錆油などを塗って保管してください。屋外に放置したり、雨ざらしにしないでください。
- 酸・アルカリでの洗浄は絶対にやめてください。
-  3. クロスチェーンを交換する際は、新品のクロスフックをご使用ください。（ご使用後のクロスフックは再使用しないでください。）

【6】長くお使いいただくために

1. 運転操作

- (1) 発進するときは、ゆっくりと発進してください。タイヤの空転を防ぐと共にタイヤチェーンの摩耗を抑えます。
- (2) 登坂路で発進するときは、上記操作にサイドブレーキを併用するとより効果が出ます。
- (3) 降坂時や減速、停止時には、車の横すべり、スピンなどを防ぐため、ポンピング制動やエンジンプレーキなどを有効にお使いください。

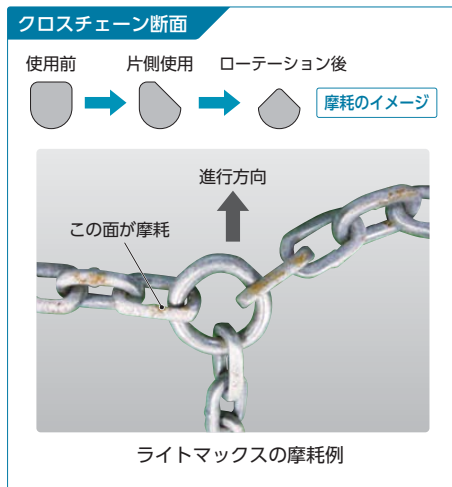
2. ローテーション

トラック・バス用タイヤチェーンを長くお使いいただくため、定期的にクロスリンクの摩耗状況をご確認ください。左右タイヤに装着しているタイヤチェーンは、タイヤの回転方向によりクロスリンクの特定の位置が摩耗します。クロスリンクの同じ位置が摩耗すると極端に寿命が短くなりますので、左右のタイヤチェーンをローテーションすることをおすすめします。

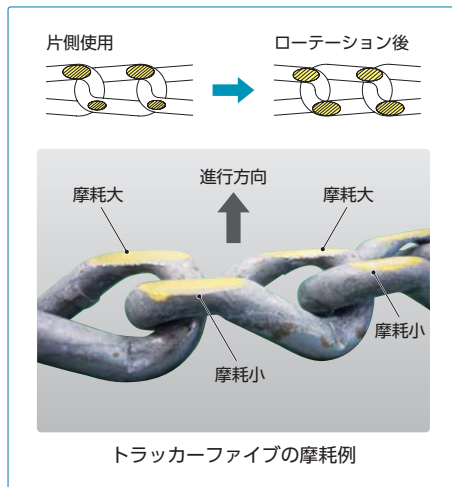
また、ローテーションする（装着しなおす）ことでクロスリンクのあたり面が変化し、このことも長寿命につながるようになります。

クロスリンクの形状により摩耗状況が異なりますので、下記を参考にローテーションしてください。

● ライトマックス、カムオンマックス (ダイヤモンドパターン)



● Sラグチェーン、トラッカーファイブ、Vラグチェーン (ラダー形)



【7】タイヤチェーンアクセサリ

●このページの商品は返品不可となります。仕様を十分確認の上、ご購入をお願いします。

チェーンプライヤ

形番	品番 (照会コードNo.)	希望価格 円(個)	用途	全長 mm	概略質量 kg
T-CP075S	9995	10,000	小型	340	0.64
T-CP110L	9993	30,000	大型	835	4.0

注) 1. 小型用T-CP075Sは、クロスフック線径7.5 mm以下でご使用ください。
2. 大型用T-CP110Lは、クロスフック線径11 mm以下でご使用ください。
3. 小型用、大型用共にカッター機能はありません。

■チェーンプライヤ



●小型用

●大型用

レンチ

形番	品番 (照会コードNo.)	希望価格 円(本)	用途	全長 mm	概略質量 kg
T-4W-LM	9500	700	ライトマックス、カミオンマックスCT用	140	0.13
T-6W-M12	9505	400	ラグチェーン、トラッカーファイブ用 (サイドチェーン線径5.54mm用)	120	0.11
T-6W-M14	9508	500	ラグチェーン、トラッカーファイブ用 (上記線径以上)	137	0.165

注) 1. 六角レンチは市販品(JIS B4648六角棒スパナ)です。形番の数字はJISの呼びを表しています。
2. T-6W-M12は二面幅10mmです。
3. T-6W-M14は二面幅12mmです。

リペアリング

(クロス線径DはD型形状断面を表します。)

形番	品番 (照会コードNo.)	希望価格 円(セット)	入り数 個(セット)	用途	リペアリング線径 mm
T-RL8050	9998	1,100	3	ライトマックス用(D5.5)	D5.5
T-RL4050	9996	1,000	3	// (D4.5)	D4.5
T-RL002-9109	9999	2,600	10	6mm用	5.7×3.3
T-RL7080	9997	3,200	10	7~8mmおよびカミオンマックス用	D7.0

注) 走行中にクロスチェーンのリンクが破断したときは、リペアリングでつないだ後、ハンマーなどで開いたところを閉じてください。応急処置です。すみやかに新品チェーンと交換してください。ご購入はセット単位となります。

■レンチ



●四角レンチ
(ライトマックス®、カミオンマックス®CT用)



●六角レンチ
(ラグチェーン、トラッカーファイブ用)

■リペアリング



●T-RL8050

●T-RL4050



●T-RL002-9109

●T-RL7080

スティック

(ライトマックス®のみ標準装備になります。)

形番	品番 (照会コードNo.)	希望価格 円(個)	用途	全長 mm	概略質量 kg
T-STICK	9994	1,500	ライトマックス用	510	0.17

注) 1. まとまった数量ではお受けできない場合があります。
2. 全長は伸ばした状態の端から端までの長さです。

■スティック



保証について

1. 無償保証期間

当社出荷後18ヵ月間または使用開始後（お客様が装着し、走行開始から起算します）12ヵ月間のいずれか短い方をもって、当社の無償による保証期間と致します。ただし条件によっては有償となる場合があります。

2. 補償範囲

無償保証期間中に、お客様にてカタログ、取扱説明書等に準拠する正しい装着・使用方法・保守管理が行われていた場合において、当社製品に不具合が発生し、当社がこれを確認した場合は、速やかに当社製品または部品を無償で納入もしくは修理させていただきます。ただし無償保証の対象は、お納めした製品についてのみとし、以下の費用は保証範囲外とさせていただきます。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます）

- (1) お客様が当社製品を交換または修理のために取外したり取付けたりするために要する費用および、これらの付帯する費用。
- (2) お客様の車両をディーラー・修理工場・その他などへ移動するために要する費用。
- (3) 不具合や着脱・修理に伴うお客様の逸失利益ならびにその他の拡大損害額。

3. 有償保証

- (1) お客様が、カタログ、取扱説明書等通りに当社製品を正しく装着・使用方法・保守されてなかった場合。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます）
- (2) お客様が、カタログ、取扱説明書等に従わない使用方法（使用条件、使用環境、許容値を含む）でご利用された場合。（取扱説明等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます）
- (3) お客様が不適切に分解、改造、または加工された場合。
- (4) お客様が、他社製品を当社製品に組み込み使用された場合。
- (5) お客様が、打合せ内容と異なる条件でご利用された場合。
- (6) お客様の車両の不具合が原因で、当社製品に二次的に不具合が発生した場合。
- (7) 災害等の不可抗力によって当社製品に不具合が発生した場合。
- (8) 第三者の不法行為によって当社製品に不具合が発生した場合。
- (9) その他当社の責任以外で不具合が発生した場合。

■製品情報



← スマホで見られる
つばきタイヤチェーン製品情報は二次元コードから

↓ 読取りアプリの無い方は

つばき タイヤチェーン

検索



株式会社 椿本チエイン 京田辺工場

〒610-0380 京都府京田辺市甘南備台1-1-3 TEL.0774-64-5012 FAX.0774-64-5106

ホームページアドレス <https://www.tsubakimoto.jp>